

高橋 海人 さん

小学校教育課程 小学校教育コース
北海道（小学校教諭）内定
兵庫県立芦屋高等学校出身



■ 学校種を目指したきっかけ

小学校 6 年生のとき、悩んでいた私に考え方の幅を広げてくれた担任教師に憧れ、小学校教諭を目指すようになりました。

■ 大学での学び・教育実習での経験

大学では、シャボン玉同好会や PBL（課題解決型学習）を通じて学びを深めました。

シャボン玉同好会では、小学校や幼稚園で巨大シャボン玉ワークショップや授業を担当しました。大阪府内の小学校での授業では、あまり活発でない児童に対して「まず先生の動きを見てて」と声をかけると、その児童は「先生が楽しそうなら僕もやってみる！」と主体的に活動に取り組むようになりました。この経験から、子どもが主体的に学ぶためには、教師自身が学ぶ姿勢のロールモデルになることが重要であると気づきました。

また、PBL では社会課題の解決に向けてチームメイトと意見をぶつけ合う中で、課題を成功させるためのチームビルディングや運営の方法を学びました。

■ 採用試験でのアピールポイント

私の強みは「挑戦力」と「傾聴力」です。どんな困難な課題にも挑戦し、相手の話に耳を傾ける姿勢を大切にしてきたことを伝えました。

■ 教職センターでのサポート

教職センターでは、1on1 で私の経験を深く掘り下げていただきました。何度も壁打ちを繰り返す中で自分の本心に気づくことができ、どんな質問にも対応できる自信ができました。

■ 目指す教師像

子どもの成長の機会を見逃さず、どんな子どもにも学びの楽しさを伝えられる教員になることを目指しています。

■ 後輩へのメッセージ

全ては一期一会です。人やチャンスは一度きり。つい「今しんどくて無理」「まだ〇年だし」と思いがちですが、そのときに得られる学びは二度と経験できません。

学校の先生を目指すのであれば、しんどいことは当たり前です。だからこそ、その中にある成長の機会を見逃さず、楽しむことが大切です。そうすれば、将来、児童の成長の瞬間を見逃さない最高の教師になれるはずだと思っています。

さまざまなことが同時進行で大変かもしれませんが、共に頑張りましょう！

